



立憲民主党公認

松下玲子
まっした れいこ

武蔵野市長として、「保育園の待機児童ゼロ」「18歳までの医療費の完全無償化」を実現しました。「子ども・子育て政策」を、全国で充実させたいと考え、国政へ挑んでいます。

だれもが安心して暮らせる、豊かで、経済的に競争力のある、活力にみちた社会へするために。

● 現役世代のくらしを充実

意欲や能力を発揮できるように、男女格差など理不尽な賃金制度、不公平な税制、社会保障制度を改革。

● 平均年収の底上げのために

最低賃金を地域差なく「1時間1500円」に。

● 介護保険制度の安定と充実

健康寿命をのばす介護予防の強化、待遇改善での人材確保などで、介護制度を充実させます。

● 子ども・子育てを支援する政策を全国で子どもは生まれる場所を選べません。次の4つは全国で無償化に。

① 出産費用 ② 小学校・中学校の給食費

③ 18歳までの医療費 ④ 国立大学の授業料

● 裏金問題を終わらせず、

自民党政治を終わらせる

政権交代して、「企業・団体献金の禁止」「政治資金の完全透明化」などの真の政治改革を。

● 選択的夫婦別姓の即時実現

私も結婚で姓が変わり、仕事では旧姓使用のため不便さを実感しています。経団連も求めています。

● 再生可能エネルギーの普及促進で脱原発

大地震・津波の危険が常にある日本に原発は危険すぎます。地球温暖化対策のために、再生可能エネルギーの普及を促進させます。

● インターネット投票の早期実現

希望する人はネット投票ができるようにします。

● 戦争は絶対にしない

政治の一番の役割は絶対に戦争をしないことだと確信しています。憲法9条の理念を守ります。

活力ある福祉社会

松下玲子さんを、応援しています！

山本武彦（早稲田大学名誉教授）

松下玲子さんの motto が「まっすぐ、ひたむきに」だと聞いて、まさに、これがいまの政治に欠けているものだと思います。裏道や抜け道ばかり行く、ずるい政治家にならず、まっすぐな道を歩んでほしい。松下さんはそれができる人です。まっすぐな道を！

菅直人（元内閣総理大臣）

松下さんは都議会議員時代は、あの石原慎太郎都政に鋭く迫り、武蔵野市長になると、強いリーダーシップで子ども・子育て政策で実績をあげました。国会へ行っても、即戦力になると確信しています。

末松義規（前衆議院議員）

選挙区の区割り変更で、長年お世話になった西東京市を離れることになりました。松下玲子さんの武蔵野市長としての活躍と実績には注目していました。安心して任せられます。

松下玲子
公式 LINE



比例代表は立憲民主党へ

【プロフィール】1970年生まれ。実践女子大学文学部卒業。サッポロビール勤務。早稲田大学大学院経済学研究科修了。松下政経塾で研修。2005年、東京都議会議員（武蔵野市選挙区で2期）。2017～23年、武蔵野市長。趣味は料理、映画・美術・演劇・落語鑑賞。家族は夫と子ども（高校生）。